

校友会報



Contents

- 学部長・校友会会長ご挨拶
- ホームカミングデーのご案内
- 校友インタビュー
- 合同同窓会開催報告
- 平成 31(令和元)年度 校友会総会開催報告
- キャンパスニュース
- 校友会ニュース
- インフォメーション

**令和元年度
校友会ホームカミングデーのご案内**

日時：令和元年 10月5日(土) 6日(日)
時間：10：00～15：00
受付：校友会館前にて

※事前申込不要

皆さまのご参加
お待ちしております。

第23回 汐風祭と同時開催!

キャンパスグッズ・
交通費一部助成(クオカード)
プレゼント!!



もっと関西福祉大学校友会のことを知りたい方は校友会ホームページから facebook をご覧下さい!
校友会の活動や大学の情報を配信中!

<https://www.facebook.com/kuswkouyukai>



学部長・校友会会長 ご挨拶



教育学部長 兼
児童教育学科長
大山摩希子

【研究分野】
発達心理学、認知心理学

平成31年4月1日付で学部長を拝命いたしました。大学開学の平成9年に着任しましたので、本年度で23年目を迎えたこととなります。早いものですが、私の講義を受けて下さった方は沢山おられると思います。授業の最初に皆さんにお伝えしたことを覚えていますか。「心理学の役割は、講義で得た知識を現場において有機的に活用されることで初めて果たされる」ということ。今、心理学を、現場で

どのように活かされていますか。さて、6年前に教育学部が新設された当時は「児童教育学科（小学校・幼稚園教諭、保育士等）」のみでしたが、平成30年には「保健教育学科（中・高等学校の保健体育教諭、養護教諭等）」が加わり二つの学科を擁する学部となりました。若い学部・学科ですが、児童教育学科はようやく1・2期生を世に輩出するに至りました。

教育学部は「先生」と呼ばれる人材を育てる学部なので、多くの学生はそこを目指します。「先生」は、子どもの学習面・生活面の指導はもちろん、子ども集団の運営やカウンセラー的業務も担います。子どもたちのちょっとした変化やサインに気づく感性も必要です。つまり「先生」には、知識・人格・センス・広い視野などが同時に求められるので、その分、試験も難しく倍率も高いのです。でも、その狭き門を

叩き、夢を叶えた人たちは年々増えています。例えば公立小学校の合格者数は前年比で2倍以上、公立園に至っては3倍以上となりました。そしてもちろん、教育学部で培った知識や資質を汎用し、様々な企業や施設に就職を果たされた方も大勢います。その結果、昨年度は就職率100%を達成いたしました。教育学部には、学生さんに寄り添うだけでなく、潜在能力を見つけ、引き出すことに長けた先生方が沢山おられます。加えて、先輩が後輩の指導をするという学生のタテの学び体制も整いつつあります。

卒業生の皆様におかれましてはどうぞ母校に足を運んで頂き、後輩の学びの姿をご覧頂ければと思います。関西福祉大学が今後より一層飛躍していきましよう、微力ながら努めて参ります。今後とも、よろしくお願いたします。



関西福祉大学
校友会 会長
藤井 宏昭

20周年に向けて

「平成」が幕を閉じ、新しく「令和」の時代となりました。

「平成」の時代と共に歩み続けた、関西福祉大学校友会ももうすぐ20周年の節目を迎えようとしており、私自身も会長としての責務を振り返り、次世代への引継ぎとして、次の一步を踏み出す時期となっ

てきております。

卒業生が会長の任を務めるようになってから、私が二代目となるのですが、一期生の藤田前会長は溢れんばかりのエネルギーとその行動力を持って大学から校友会の立場を確立させ、今の校友会の基盤を築き上げられました。

私の役割は、その築かれた地盤の上で、激しく移り変わる状況に合わせた校友会活動を、大学と共に将来を見据えて歩んでいくといった協働にあったと思います。

食堂の改築、グラウンド整備、第二体育館の増築。正直なところ、これらの活動や判断が、卒業生の皆様にとって、どれほどの意味があったのか、直接お言葉をいただく機会をほとんど作ることができなかったことに、私自身の力の至らなさを感じております。

私の会長として残された任期の中でできることは僅かかもしれませんが、校友会20周年記念事業として、この大きく変わった大学と、変わらない関西福祉大学の良さを卒業生の皆様にこの赤穂の地で、実際に感じていただくため企画の準備に取り掛かっております。

卒業生が校友会として支えてきた関西福祉大学の「20年」の力をぜひ直接感じとってください。必ず皆様にとって、懐かしいと思える「優しさ」と「力強さ」が、ここにはあります。

あらためまして、これからも大学と校友会の発展のため、卒業生の皆様のお力とご支援を変わらずいただきますよう、よろしくお願いたします。



運動・スポーツ活動が

果たす役割を見直す

皆さんにとって学校の体育授業や運動部活動はどのようなものでしたか？

人によっては、「目標が達成できた！」や「友だちと一緒に運動ができて楽しかった」というようなポジティブな経験をした人もいれば、

「運動ができてなくて嫌いになった」や「ケガをたくさんした」というネガティブな経験をした人も少なくないかもしれません。現代においては「運動・スポーツ活動を通じて人間形成を図る」といわれるように、その活動を通じて得られたさまざまな知識や経験は、日々の生活を効果的に過ごすための能力に生かされるものであると考えられています。それらの能力は「ライフスキル (Life-skills)」と言われています。

ライフスキルとは、「日常生活で生じるさまざまな問題や要求に対して建設的かつ効果的に対処するために必要な能力」とWHO (World Health Organization)・世界保健機関が定義するように、生まれながらにして持つのでなく、さまざまな学習や経験などを通じて、誰でも獲得できる能力と言われています。また、21世紀における教育目標である「生きる力」に極めて類似した概念とされ

ています。具体的な側面は、自らの能力に応じた目標や課題を適切に設定する「目標設定」や、良好な人間関係を構築・維持する「コミュニケーションスキル」などがあります。また、ライフスキルは体育授業や運動部活動などの運動・スポーツ活動を通じて獲得できること、今後の人生や生き方に対する考え方を成熟させることが明らかにされています。

ただ、ここで注意すべきことがあります。このライフスキルは、ただ単にスポーツ活動を行うだけでは獲得されず、指導者や保護者からの適切な指導による「気づき」が重要であることも明らかにされています。そのため、日々の運動・スポーツ活動は身体の発達や運動技能の習得だけではなく、皆さんの生活を豊かにするライフスキルの獲得にも重要であることに気づき、考え、行動する、そして再び気づくというように、取り組んでみてはいかがでしょうか。



山本 浩二 准教授

教育学部

◆担当科目
スポーツ指導論、スポーツ科学

Welcome back KANPUKUI

懐かしい顔にまた会おう。



新卒者対象
ホームカミングデー

6月21日(金)に2019年3月の看護学部卒業生対象ホームカミングデーを開催しました。33名の卒業生が来場してくれました。卒業して約3ヶ月、どの卒業生も社会人らしくしっかりと表情に変わっていると感じました。先生方も参加下さり、卒業生たちとの再会を懐かしんだり、近況を聞いてアドバイスをして下さっていました。それぞれ悩みや不安があり大変だと思いますが、たまには母校に戻って来てリフレッシュしつつ、日々頑張ってください。
今回は、8月18日(日)のオープンキャンパス時に、社会福祉学部、教育学部卒業生対象ホームカミングデーを開催します。みなさん、ぜひ大学へ遊びに来て下さい。

第23回
大学祭
同時開催

校友会

ぜひご参加下さい!!

ホームカミングデー

令和元年10月5日(土)・6日(日)

校友会では10月5日(土)6日(日)の大学祭開催時に全卒業生対象ホームカミングデーを開催いたします。来場者には、喫茶ライムのドリンク券、キャンパスグッズ、交通費一部助成(クオカード)などをプレゼント予定です。

楽しいイベントを企画してお待ちしていますので、卒業生のみならず、ぜひ大学へ遊びに来て下さい。また、「こんなイベントをしてほしい」「イベントをやってみたい」「イベントを実施してくださる方を推薦したい」等のご意見ご要望がありましたら、校友会事務局までご連絡いただければ幸いです。

ホームカミングデーの案内については、ハガキにて9月下旬に送付予定ですので、住所変更になっている方は、関西福祉大学校友会HPから変更をお願いいたします。

関西福祉大学校友会
<http://www.kusw.ac.jp/kyokai/>

校友 インタビュー



西川 堅斗さん

2016年度卒業
社会福祉学部17期生
社会福祉法人
たつの市社会福祉協議会
揖保川支部
地域福祉係兼庶務係 主事

1 ふれあいサロンやお祭りなど、住民が主体となつて取り組む世代間交流等の活動を支援する「地域福祉活動事業」を主に担当しています。今年の4月に現在の部署へ配属となり、業務内容を覚えている真つ最中です。

2 仕事を始めてまず痛感したのは、住民活動を支援することの難しさでした。地域の課題を解決するのは社協職員ではなく地域住民の方々であり、そのために社協職員として何ができるのか、何をしなくてはいけないのかを考えなければいけないと意識するようになってきたと思います。

3 日々の業務をひとつひとつこなしつつ、社協のことをもっと住民のみなさんに知ってもらえるようPR活動にも力をいれていきたいと考えています。今たつの市社協が地域から何を求められているのか、それどう応えていくか。そして、どのようにすれば地域の人々に響き働きかけができるかを模索し、もっと地域から頼りにしてもらえる社協になるよう「職員として頑張っていきたいです」。

4 今年度から仕事と並行して関西福祉大学大学院で勉強する機会をいただきました。研究を通じて、まずは調べる力と整理する力を身につけていきたいと思っています。理論と実践、どちらも大切にできる社会福祉士であり続けたいです。

5 休日は家でのんびりしていることが多いです。ストレッチが溜まってくると、学生時代の友人とおいしいものを食べに行くなど、人と会って話をする時間をとるように心がけています。

6 学生の間に様々なことに興味を持ちチャレンジングしてみてください。勉強、課外活動、アルバイト、趣味…どんなことでも自分の心が揺れ動く経験を貯めておくことで、自分自身を理解する助けになると思います。

7 この4年間で楽しいことも、思い悩むこともたくさんあると思います。大変だと思いますが一日一日を大切に過ごしてもらえたらうれしいです。

1 産婦人科病棟で助産師として勤務しています。出産だけでなく、妊娠中から患者さんと関わり、産前産後のケアにも力を入れています。分娩介助、育児・授乳指導など患者さんが自宅に帰ってからのことも考えながら、指導を行っています。

2 1番大きく変化したことは、責任の重さです。自分自身が行ったことが直接的に患者さんに影響を及ぼすこともあるため、責任の重さを感じながら仕事をしています。また、チームで協力すること、他のスタッフへの依頼など助けを求めることの大切さも感じたため、積極的に動くように意識しています。

3 現在は病棟勤務ですが、外来勤務になれば、妊娠初期から関わることとなり、また新しいやりがいを感じられるのではないかと考えています。その中で、妊娠・出産・育児にまつわる様々な不安や悩み事の相談にのりサポートできるようにしていきたい。

4 助産師としての経験を積み、分娩技術の向上や身体的な部分はもちろん精神的な面でのケアもできるように、知識・技術を深めていきたい。

5 友人と食事や買い物に行くことです。旅行に行ったり、家でまったり過ごしたりしています。最近職場のドクター1達に誘っていたら、ランニングに行くなど楽しみを持つことでストレス解消しています。

6 実習や勉強など大変なことはありましたが、友人と一緒に考え協力し合うことで、乗り越えることができました。一人で悩まず、相談し助け合いながら大学生活を送ってください。

7 就職では、早めに病院見学へ行き、活動を始めることが大切だと感じました。

7 大学時代は実習や試験など大変なことも多いですが、就職してから役に立つことも多くあります。また、経験したことは、卒業後も自分を成長させてくれるものになると思います。毎日を楽しみ、大切に過ごしてください。



岡内 麻結さん

2016年度卒業
看護学部7期生
公立穴栗総合病院
3階北病棟
助産師



葛島 星さん

2018年度卒業
教育学部
児童教育学科2期生
赤穂市
赤穂保育所
保育士・幼稚園教諭

1 現在は、赤穂市の保育所に勤めています。子どもたちと笑顔で、保育の楽しさや難しさを感じながらの日々を過ごしています。

2 仕事に対しての責任感が強くなりました。実習で経験する以上に、先生や社会人としての責任が大切だと強く感じています。学生のように学びの姿勢も大切ですが、自分で考え実行していくことも大切な事だと思っています。

3 保育技術を磨いていきたいです。まずは、子どもたちに寄り添った保育ができるように、意味を考えながら保育をし、子どもたちのための保育ができるように経験を積んでいきたいです。

4 今後は、保育の様々な分野においての研修を受け、保育経験を積んでいきたいと思っています。

5 休日はお買い物や料理教室に通ったり、最近ではホットヨガにハマっています。

6 就職活動は頑張った分だけ返ってくるので、後悔の無いように全力を尽くしてください。私は、自分の苦手なことを何度も復習したり、得意なところを伸ばしていけるように準備をしました。学生生活では、旅行に出かけるなど、多くの事を経験・吸収し、たくさんの方との関わりを大切に日々を送ってください。

7 学生の間にしか出来ない事やたくさんの方にチャレンジして、楽しい学生生活を送ってください！今を大切に！

関西福祉大学の
つながりを！



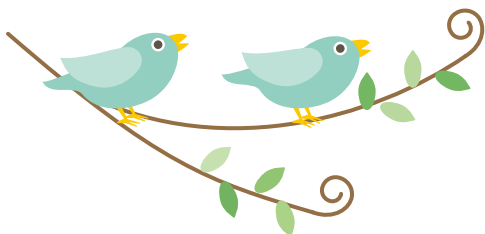
関西福祉大学校友会 社会福祉学部15期生・16期生 看護学部6期生・7期生

合同同窓会 開催報告

令和元年7月7日(日)ホテルモントレ姫路にて、関西福祉大学校友会 社会福祉学部15期生・16期生 看護学部6期生・7期生合同同窓会が開催されました。
また、関西福祉大学校友会総会も同日開催をいたしました。

関西福祉大学校友会 社会福祉学部15期生・16期生 看護学部6期生・7期生合同同窓会が、令和元年7月7日(日)ホテルモントレ姫路にて開催され、当日は130名余りの卒業生とご家族、先生や職員、校友会役員の方々にお集まりいただきました。

恩師や同級生との再会を喜び声が各テーブルから聞こえてきました。歓談では、会場全体でビンゴゲームを楽しみ、友人や先生との思い出話に花を咲かせるなど、楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと思います。





同窓会を終えて

幹事 社会福祉学部 15期生 城戸 愛美

令和最初の七夕、ホテルモントレ姫路にて社会福祉学部15期生・16期生、看護学部6期生・7期生の合同同窓会を開催致しました。

職員・先生方をお迎えして総勢130人にご出席頂きました。学生時代の思い出の写真が流れる大モニターを観ながら、先生方や旧友たちと近況を報告し合いました。

それぞれの日常を離れて、大学時代に戻ったかのように、あちらこちらで賑やかな笑い声が会場で響き渡っていたように思います。

たくさん景品を用意したビンゴ大会も皆さま全力で取り組まれており、大いに盛り上がりました。

名残尽きないまま全員で集合写真を撮り、再会を約束した同窓会は幕を閉じました。

今回幹事をさせて頂き、また一つ貴重な体験が出来たと思っています。幹事は精鋭たちを集めましたが、なかなか集まる事が出来ませんでした。全員で連絡を取り合いながら、話を詰めてこの日を迎えました。ビンゴ大会では全員臨機応変に動いてくれ、本当にチームワークばっちりだったと自負しております。

私自身、大学時代非常に充実した4年間を過ごしたので、日頃の疲れを吹き飛ばすことが出来ました。何かあったらいつでも連絡しておいでという恩師の言葉を胸に、明日からそれぞれの生活を送っていきたいと思います。



総会開催報告

平成30年度 事業報告・収支決算

平成30年度関西福祉大学校友会事業報告

1. 会務

- (1) 総会
平成30年6月30日(土)
(2) 理事会・幹事会
第1回理事会・幹事会 平成30年 5月12日(土)
第2回理事会・幹事会 平成30年 6月30日(土)
第3回理事会・幹事会 平成31年 3月2日(土)

2. 正会員に対する活動

- (1) 会報の発行 第32号(7月25日)、第33号(1月15日)
(2) 支部への活動助成
・はりま支部
※東海支部(休止中)
(3) 個別校友会活動への助成
・平成30年7月10日(火)
チーム清華園(せいかえん) (代表 田村智之) 参加者10名
・平成30年1月26日(金)
男子バレーボール部OB会 (代表 小林翔太) 参加者7名
(4) 学年別同窓会(社会福祉学部13期生・14期生・看護学部4期生・5期生)に対する助成
・平成30年6月30日(土) 赤穂ロイヤルホテル 参加者38名
(5) 講演会、研究会開催支援
・平成30年5月12日(土) 地域連携フォーラム助成
・平成31年3月24日(日) 高校生のための学びツアー助成(参加卒業生19名)
(6) ホームカミングデー(恩師との自由相談会)に対する助成
・平成30年6月20日(水) 新卒者対象ホームカミングデー 参加者51名
・平成30年8月12日(日) 新卒者対象ホームカミングデー 参加者26名
・平成30年10月6日(土)・7日(日)
ホームカミングデー(恩師との自由相談会) 来場者数・・・74名(昨年:110名)

3. 母校、在学生に対する支援

- (1) 学章・卒業記念品贈呈、卒業記念パーティー助成
・卒業記念品「ネームペン」
・卒業記念パーティー助成
(2) キャリア支援
・各学部低年次対象マナー講座
・職業研究会、職場研究会等(卒業生講師招聘)
・就職ガイダンス
・福祉フェアバスツアー
・学内実習病院就職相談会
・国家試験受験対策(社会福祉学部・看護学部)、教授対策助成(教育学部)
・学習ステーションに対する助成
(3) 課外活動等在学生の活動に対する助成
・女子バレーボール部 報奨金(国民体育大会成年女子兵庫県代表・個人最優秀選手賞) 創部記念品購入
・サッカー部 報奨金(関西学生サッカー部連盟1部リーグ昇格・個人最優秀選手賞)
・剣道部 全国大会出場に伴う助成金
・災害ボランティア活動
・西日本豪雨お見舞金
(4) 大学事業、行事助成
・朝食助成
・オリエンテーション助成

4. その他

- (1) 会員の車庫および親睦 見舞い、電報、供花等、懇親会等

平成30年度関西福祉大学校友会収支決算報告書

【収入の部】 (単位:円)

科目	H30予算	H30決算	増減	備考																																				
1 会費収入	36,020,000	35,950,000	70,000	・在学生1,171名 1,171名×30,000円=35,160,000円 2018年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉学部</td> <td>87</td> <td>112</td> <td>115</td> <td>115</td> <td>429</td> </tr> <tr> <td>教育学部 児童教育学科</td> <td>82</td> <td>70</td> <td>64</td> <td>74</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>教育学部 保健教育学科</td> <td>79</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>看護学部</td> <td>107</td> <td>91</td> <td>88</td> <td>88</td> <td>374</td> </tr> <tr> <td></td> <td>355</td> <td>273</td> <td>267</td> <td>277</td> <td>1,172</td> </tr> </tbody> </table> ・編入生 2名 2名×60,000円=120,000円 ・専任教職員 67名 67名×10,000円=670,000円 2 前年度繰越金 9,855,129 9,855,129 0 3 雑収入 1,871 188 1,683 合計 45,877,000 45,805,317 71,683 ・小口現金・通帳(普通) 決算利息 188円		1年	2年	3年	4年	合計	社会福祉学部	87	112	115	115	429	教育学部 児童教育学科	82	70	64	74	290	教育学部 保健教育学科	79				79	看護学部	107	91	88	88	374		355	273	267	277	1,172
	1年	2年	3年	4年	合計																																			
社会福祉学部	87	112	115	115	429																																			
教育学部 児童教育学科	82	70	64	74	290																																			
教育学部 保健教育学科	79				79																																			
看護学部	107	91	88	88	374																																			
	355	273	267	277	1,172																																			

【支出の部】 (単位:円)

科目	H30予算	H30決算	増減	事業内容	
1 事務費	7,370,000	5,707,307	1,662,693		
事務費内訳	(1)人件費	5,000,000	4,214,469	785,531	非常勤事務職員2名分
	(2)消耗品費	50,000	3,960	46,040	事務用品等
	(3)旅費交通費	410,000	103,505	306,495	理事会・幹事会等出張費
	(4)印刷製本費	100,000	11,448	88,552	校友会資料、封筒等
	(5)議会費	30,000	0	30,000	職員セミナー受講料
	(6)報酬手数料	650,000	506,052	143,948	エレベーター、自動ドア保守点検 消防点検費
	(7)通信費	100,000	41,942	58,058	切手、ハガキの購入
	(8)会議費	410,000	424,019	△ 14,019	総会案内ハガキ、理事会・幹事会等会議費
	(9)渉外費	30,000	0	30,000	他大学等調査経費・粗品・謝礼
	(10)備品費	210,000	172,368	37,632	校友会館事務室備品
	(11)雑費	30,000	23,876	6,124	振込手数料、卒業アルバム購入等
	(12)システム費	250,000	155,124	94,876	校友会HP更新費、無線LAN使用料 校友会学内情報システム保守費
	(13)工事費	100,000	50,544	49,456	校友会館(風の園)エアコン修理
2 事業費	26,906,000	16,386,628	10,519,372		
事業費内訳	(1)会報作成費	1,735,000	1,727,192	7,808	会報作成および発送費(年2回)作成および封入、発送費
	(2)振興費(在学生支援)	2,500,000	2,000,448	499,552	卒業記念品助成、卒業パーティー 課外活動等在学生活動助成(懸幕・報奨金等) 地域振興助成
		1,400,000	1,546,174	146,174	
		300,000	126,867	173,133	
	(3)奨学金	5,000,000	0	5,000,000	緊急奨学金
(4)助成費(卒業生支援)	1,040,000	471,985	568,015	ホームカミングデー助成 学年別同窓会 (社会福祉学部13・14期生、看護学部4・5期生) 個別校友会(2件) 地域連携フォーラム(講師料・交通費等)、学びツアー 卒業生キャリアアップ支援(社福 赤マル福祉) 他) 国試・教授テキスト 支部活動助成費 (支部運営助成、支部設置準備助成) 校友会員見舞金、結婚式祝電サービス	
	2,000,000	878,758	1,121,242		
	300,000	17,296	282,704		
	2,100,000	1,133,778	966,222		
(5)慶弔費	80,000	9,892	70,108	学生会生活充実事業3,000,000円、基金5,000,000円 小口現金63,940円、通帳15,647,442円	
3 予備費	3,601,000	0	3,601,000		
4 他会計繰出金	8,000,000	8,000,000	0		
5 次年度繰越金		15,711,382			
合計	45,877,000	45,805,317	71,683		

平成30年度関西福祉大学校友会 特別会計(学生生活充実事業) 事業計画

- (1) 学生生活充実のため環境整備等に係る事業等
(2) 学生地域活動に係る支援事業

平成30年度関西福祉大学校友会 特別会計(学生生活充実事業) 収支決算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【収入の部】 (単位:円)

科目	予算	決算	増減	備考
1 他会計繰入金	3,000,000	3,000,000	0	一般会計より3,000,000円
2 前年度繰越金	2,400,000	2,400,000	0	
合計	5,400,000	5,400,000	0	

【支出の部】 (単位:円)

科目	予算	決算	増減	備考
1 学生生活充実事業	5,400,000	1,784,000	△ 3,616,000	(1) 図書館トイレ改修の助成 1,674,000円 (2) 熊本支援プロジェクト 110,000円
2 次年度繰越金	0	3,616,000		
合計	5,400,000	5,400,000	0	



令和元年7月7日(日) ホテルモンテレ姫路において、平成31(令和元)年度 関西福祉大学校友会総会が開催され、次の(1)～(8)の議題が審議、承認されました。

- (1) 議長選出
- (2) 平成30年度事業報告
- (3) 平成30年度収支決算報告
- (4) 平成30年度収支決算監査報告
- (5) 平成31(令和元)年度事業計画
- (6) 平成31(令和元)年度収支予算
- (7) 役員への選出について
- (8) 支部助成について

平成31(令和元)年度 事業計画・収支予算

平成31(令和元)年度関西福祉大学校友会事業計画

1. 会務

- (1) 総会 1回開催予定
- (2) 理事会 4回開催予定
- (3) 幹事会 4回開催予定
- 5月11日(土) 第1回理事会・幹事会(地域連携フォーラム同日※概要同封)
- 7月7日(日) 第2回理事会・幹事会、第1回総会(社会福祉学部15・16期生・看護学部6・7期生合同同窓会同日)
- 10月5日(土) もしくは6日(日) 第3回理事会・幹事会(大学祭・ホームカミングデー同日)
- 2月下旬～3月上旬 第4回理事会・幹事会

2. 正会員に対する活動

- (1) 会報の発行 年2回発行
- (2) 支部の助成活動等会員相互の交流促進
- (3) 個別校友会
- (4) 学年別同窓会(社会福祉学部15・16期生 看護学部6・7期生)に対する助成
- (5) 講演会、研究会開催支援(地域連携フォーラム)
- (6) ホームカミングデー(恩師との相談会)に対する助成
- (7) 社会福祉学部・看護学部国家試験、教育学部採用試験 受験対策助成
- (8) 結婚式祝電サービス

3. 母校、在学生に対する支援

- (1) 卒業記念品贈呈、卒業記念パーティー
- (2) 奨学金の支援
- (3) 就職活動支援
- (4) 在学生国試対策・採用試験支援
- (5) 課外活動等在学生の活動に対する助成
- (6) 地域振興助成
- (7) 大学事業、行事助成、朝食助成、新入生オリエンテーション助成

4. その他

- (1) 会員の慶弔および親睦 見舞い、弔電、供花等、懇親会等
- (2) 学生生活充実事業
- (3) 校友会20周年記念事業

平成31(令和元)年度関西福祉大学校友会収支予算書

【収入の部】

(単位:円)

科目	H31予算	H30予算	増減	備考																																																						
				・在学生 1,239名×30,000円=37,170,000円																																																						
1 会費収入	37,820,000	36,020,000	1,800,000	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">2019年度</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>合計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉学部</td> <td>98</td> <td>86</td> <td>114</td> <td>121</td> <td>419</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教育学部 児童教育学科</td> <td>71</td> <td>82</td> <td>70</td> <td>66</td> <td>289</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教育学部 保健教育学科</td> <td>81</td> <td>75</td> <td></td> <td></td> <td>156</td> <td></td> </tr> <tr> <td>看護学部</td> <td>92</td> <td>104</td> <td>88</td> <td>91</td> <td>375</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>342</td> <td>347</td> <td>272</td> <td>278</td> <td>1,239</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						2019年度								1年	2年	3年	4年	合計		社会福祉学部	98	86	114	121	419		教育学部 児童教育学科	71	82	70	66	289		教育学部 保健教育学科	81	75			156		看護学部	92	104	88	91	375			342	347	272	278	1,239	
2019年度																																																										
	1年	2年	3年	4年	合計																																																					
社会福祉学部	98	86	114	121	419																																																					
教育学部 児童教育学科	71	82	70	66	289																																																					
教育学部 保健教育学科	81	75			156																																																					
看護学部	92	104	88	91	375																																																					
	342	347	272	278	1,239																																																					
2 前年度繰越金	15,711,382	9,855,129	5,856,253	・編入生 社会福祉学部3年 1名×30,000円=30,000円																																																						
3 雑収入	1,618	1,871	△253	・専任教職員 62名 62名×10,000円=620,000円																																																						
合計	53,533,000	45,877,000	7,656,000	・小口現金・通帳(普通) 中国銀行 赤穂支店 普通・小口現金等																																																						

【支出の部】

(単位:円)

科目	H31予算	H30予算	増減	事業内容
(1)人件費	6,500,000	5,000,000	1,500,000	事務職員2名分
(2)消耗品費	50,000	50,000	0	事務用品等
(3)旅費交通費	410,000	410,000	0	理事会・幹事会等出張費、振込手数料
(4)印刷製本費	100,000	100,000	0	校友会資料、封筒等
(5)諸会費	30,000	30,000	0	職員セミナー受講料
(6)報酬手数料	650,000	650,000	0	エレベーター、自動ドア保守点検 消防点検費
(7)通信費	100,000	100,000	0	切手、ハガキの購入
(8)会議費	410,000	410,000	0	総会案内ハガキ 理事会・幹事会等会議費 振込手数料
(9)渉外費	30,000	30,000	0	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(10)備品費	210,000	210,000	0	校友会館事務室備品、振込手数料 コピーチャージ料、コピー機リース料
(11)雑費	30,000	30,000	0	卒業アルバム等
(12)システム費	250,000	250,000	0	校友会HP更新費、無線LAN使用料 校友会内情報システム保守費
(13)工事費	500,000	100,000	400,000	修理等
2 事業費	29,283,000	26,906,000	2,377,000	
(1)会報作成費	1,835,000	1,735,000	100,000	会報作成および発送費会報(年2回)作成 および封入、発送費
(2)振興費 (在学生支援)	15,500,000	13,087,000	2,413,000	卒業記念品助成、卒業パーティー 課外活動等在学生活動助成 地域振興助成 就職活動支援、学習ステーション支援 国試・教採支援 朝食助成、新入生オリエンテーション
(3)奨学金	5,000,000	5,000,000	0	緊急奨学金
(4)助成費 (卒業生支援)	6,868,000	7,004,000	△136,000	ホームカミングデー助成 学年度別同窓会 個別校友会活動 講演会、研究会助成、学びツアー 地域連携フォーラム 卒業生キャリアアップ支援 支部活動助成費 校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
3 予備費	3,980,000	3,601,000	379,000	
4 他会計繰出金	11,000,000	8,000,000	3,000,000	基金6,000,000円、学生生活充実事業5,000,000円
合計	53,533,000	45,877,000	7,656,000	

平成31(令和元)年度校友会役員一覧

役職	氏名	所属
名誉会長	加藤 明	学長(社会福祉学部)
会長	藤井 宏昭	5期生(社会福祉学部)
副会長	元佐 朋享	2期生(社会福祉学部)
理事	大山摩希子	教育学部部長
〃	中村 剛	社会福祉学部部長
〃	難波 峰子	看護学部部長
〃	長野みどり	2期生(社会福祉学部)
〃	柳川 理恵	4期生(社会福祉学部)
〃	武田 拓也	6期生(社会福祉学部)
〃	亀井 陽介	8期生(社会福祉学部)
〃	石山さお梨	9期生(社会福祉学部)
〃	小西 梨愛	4期生(看護学部)
〃	荒尾 慎平	11期生(社会福祉学部)
〃	綿田 薫	14期生(社会福祉学部)
幹事	田村 智之	1期生(社会福祉学部)
〃	丸島 知洋	2期生(社会福祉学部)
〃	青木 雅哉	3期生(社会福祉学部)
〃	庄司 由佳	3期生(社会福祉学部)
〃	廣田 康生	3期生(社会福祉学部)
幹事(校友会事務局長兼会計)	中岡 愛弓	3期生(社会福祉学部)
幹事	山本 靖子	3期生(社会福祉学部)
〃	富田 理絵	5期生(社会福祉学部)
〃	宇治山奈美子	5期生(社会福祉学部)
〃	大長 泰輔	6期生(社会福祉学部)
〃	橋本 秀明	6期生(社会福祉学部)
〃	山本 大樹	6期生(社会福祉学部)
〃	山本 佳和	10期生(社会福祉学部)
〃	大森 爽史	12期生(社会福祉学部)
〃	橋本 圭祐	15期生(社会福祉学部)
〃	吉形 宗庵	15期生(社会福祉学部)
〃	辻本 麻弥	16期生(社会福祉学部)
〃	矢野由紀恵	16期生(社会福祉学部)
〃	高橋 克和	17期生(社会福祉学部)
〃	西川 颯斗	17期生(社会福祉学部)
〃	大野恵梨華	18期生(社会福祉学部)
〃	白木 永悟	18期生(社会福祉学部)
〃	尾川 愛	8期生(看護学部)
〃	尾石 諭樹	9期生(看護学部)
〃	玉出明日香	9期生(看護学部)
〃	衣笠 千尋	1期生(教育学部)
〃	小寺 那奈	1期生(教育学部)
〃	高岡 宏一	看護学部助教
〃	服部 伸一	教育学部教授
〃	田中 万葉	19期生(社会福祉学部)
〃	真田 綾花	19期生(社会福祉学部)
〃	小西 真央	2期生(教育学部)
〃	田淵 美帆	2期生(教育学部)
〃	三柳 千尋	10期生(看護学部)
〃	友道 奈美	10期生(看護学部)
幹事(校友会事務局長)	神吉 総務課課長	
幹事	吉田 條子	事務局次長兼教務課課長
会計監事	岩間 文雄	社会福祉学部教授
会計監事	前田 圭祐	14期生(社会福祉学部)
はりま支部長	中島 良介	13期生(社会福祉学部)

平成31(令和元)年度関西福祉大学校友会特別会計(学生生活充実事業)事業計画

- (1) 学生生活充実のため環境整備等に係る事業等
- (2) 学生地域活動に係る支援事業

平成31(令和元)年度関西福祉大学校友会 特別会計(学生生活充実事業)収支予算書

(平成31(令和元)年4月1日～令和2年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

科目	H31(R1)予算	備考
1 他会計繰入金	5,000,000	一般会計より
2 前年度繰越金	3,616,000	
合計	8,616,000	

【支出の部】

科目	H31(R1)予算	備考
学生生活充実事業	8,616,000	(1) 学生生活充実のため環境整備等に係る事業等8,216,000円 (2) 学生地域活動に係る支援事業400,000円
合計	8,616,000	



バレーボール部



サッカー部



Campus News

指定強化クラブ 活動成果報告

●サッカー部

4月に開幕した関西学生サッカーリーグ。創部初めての挑戦となる1部リーグは、思うように勝点を獲得することができず、1勝9敗1分で12チーム中12位となっております。内容では競った戦いができるものの、結果として勝ちきれない1部の大きな壁に立ち向かっています。後

期リーグに巻き返しを図るためにも夏場のさらなるチームの底上げが必要であると認識しています。

●サッカー部 中島 大雅選手がU-20全日本大学選抜メンバーに選出されました

本学サッカー部所属、教育学部保健教育学科2年次中島 大雅選手が、「2020年東京オリンピック」の選手輩出をめざし、4月24日（水）味の素フィールド西が丘（東京都北区）にて実施された選考会に参加し、U-20全日本大学選抜メンバーに選出されました。

校友会と教育後援会で懸垂幕を作成しました。

●バレーボール部

4月14日から5月19日にかけて関西大学バレーボール連盟女子5部春季リーグ戦が開催され、本学女子バレーボール部は7戦全勝で優勝して4部昇格が決定いたしました。チームは選手29名全員誰が出ても変わらない力を発揮する事ができ、春季リーグ戦を通して技術力、チーム力を高める事が出来ました。9月から行われます秋季リーグ戦では、3部昇格目指して頑張ります。

校友会ニユース

個別校友会助成

男子バスケットボール部OB会

令和元年6月8日、関西福祉大学第1体育館にて、社会福祉学部第3期生から第14期生12名、在学生17名の計29名が集まり、男子バスケットボール部OB戦を開催しました。

2年ぶりの開催となる今回の実施には、遠方からの参加もあり東は静岡県・滋賀県、西は岡山県から、また、子どもを連れての参加もありました。

OB戦は2試合行われ、両試合とも僅差で競り合う非常に白熱した試合運びとなりました。最終的には、後輩も遠慮してくれたのか両試合OBが勝利しました。

参加者からは「久々に体を動かせて良い機会を与えてもらった」「貴重な時間を割いて集まってくれた後輩・OBに感謝したい」という声もあがり、とても充実した内容となりました。

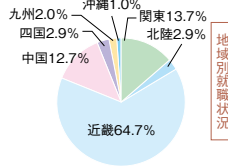
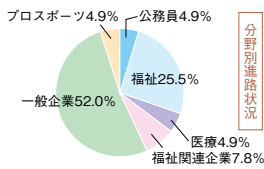
今後も先輩と後輩の交流の場として、毎年実施できるように企画していきたいと考えています。



平成30年度就職状況および国家試験報告

就職状況

卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成30年度	113人	103人	102人	99.0%	-
平成29年度	61人	58人	58人	100%	-
平成28年度	113人	105人	104人	99.0%	-

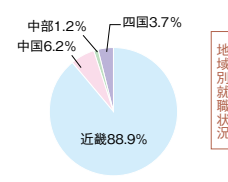
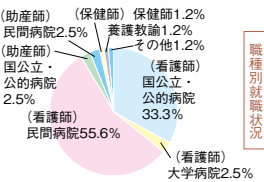


国家試験合格状況

年度	社会福祉士	合格者総数	うち新卒者数	精神保健福祉士	合格者総数	うち新卒者数
平成30年度	31回	43人	19人	21回	3人	2人
平成29年度	30回	43人	21人	20回	5人	4人
平成28年度	29回	38人	23人	19回	10人	10人

就職状況

卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成30年度	83人	81人	81人	100%	1人
平成29年度	89人	88人	88人	100%	1人
平成28年度	106人	96人	96人	100%	1人

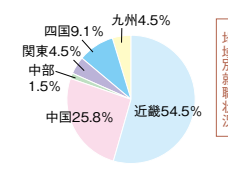
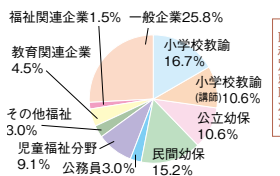


国家試験合格状況

年度	看護師	合格者総数	うち新卒者数	保健師	合格者総数	うち新卒者数
平成30年度	108回	82人	81人	105回	18人	6人
平成29年度	107回	97人	86人	104回	20人	19人
平成28年度	106回	94人	89人	103回	19人	18人

就職状況

卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成30年度	74人	66人	66人	100%	6人
平成29年度	54人	41人	41人	100%	9人



社会福祉学部

看護学部

教育学部 (児童教育学科)



はりま支部総会



個別校友会：男子バスケットボール部 OB 会

第5回関西福祉社大 地域連携フォーラム

令和元年5月11日（土）、東備西播定住自立圏形成推進事業として第5回 関西福祉社大 地域連携フォーラム「人生100年時代、健やかに、生き生きと」を関西福祉社大にて開催しました。赤穂市、備前市、上郡町から市長・町長様をはじめ地域住民の方々、本学教職員・学生等総勢558名にご参加いただきました。基調講演では脳科学者の茂木健一郎先生をお招きし、「いつからでも脳は鍛えられる」と題してご講演いただきました。ユーモアにあふれ、笑いを誘いながらも確かな根拠に基づいたお話に魅了されました。聴者の方々から「若さを保つためには、あらたなことにチャレンジすることが大切」「豊かな人生は、誰しもが持っている個性を受け入れること」「人との出会いが個性を形成する」等、豊かな生活を送る上で大変参考になったとの感想をいただきました。分科会では、各テーマにもとづき講義やグループワークを行い、地域における課題解決に向けて地域の方々とともに考える良い機会となりました。次年度も、地域との連携を深めていくことを目指して、より充実した地域連携フォーラムを開催してまいります。



茂木健一郎先生

はりま支部総会を開催 関西福祉社大校友会はりま支部

支部長 中島 良介

令和元年6月15日（土）加古川にて第7回はりま支部総会を開催致しました。昨年度の事業・収支報告及び今年度の事業計画・予算案に承認を頂き、令和という新しい時代のスタートを切る事が出来ました。総会後の懇親会においては、馴染みの顔から初めましての顔まで、総勢26名の方が参加して下さいました。仕事や家庭・友人の近況など様々な話題が飛び交い、世代も職種も違うメンバーが交流を図ることが出来た良い集まりになったように思います。昨年の役員改正から1年が経ち、この1年間は私たちの世代には何が出来て、これからどのように動いていくべきかを考えて参りました。また、先輩方が築き上げてきたものを引き継いでより良いものにしていくような精進の日々です。周りの皆様のお力をお借りすることもあるとは思いますが、これからも役員一同力を合わせてはりま支部を盛り上げていきたいと思っております。



最後になりますが、今後もしも支部の運営に変わらぬご支援とご協力をお願いさせて頂き、お礼のご挨拶とさせていただきます。

5月20日（月）教育学部保健教育学科2年次必修科目「教育基礎演習」内において企業見学を実施しました。グループに分かれ、赤穂市内の優良企業であるアース製薬株式会社、ハヤシアグロサイエンス株式会社を訪問しました。

また、企業の採用担当、総務担当の方からの講話も受け、「企業で働く上で求められる力」といったことだけではなく、「入社したきっかけ」や「大学生活をどう過ごしていくか」についてもお話を受けました。

学生の感想からは「仕事をやる上では信頼がとても大切だと知った。自分も普段から人との信頼を大切にしたい」「今できることを全力でやり続けることが大切だと知った」「自分がどんな仕事に就きたいか早くから考えておくことが大切だと知った」という感想がありました。

非常に珍しい体験と、心のこもったお話から非常に良い経験となったようです。御快諾頂きました2社ならびにバス運行に御支援を頂きました校友会に厚くお礼申し上げます。

【キャリア開発課】

卒業した後も集まろう！

関西福祉社大校友会では、同期会・サークルOB会等に、助成を行っています。

懐かしい先生に会いに来て、ゼミ会をすることもできます。ホームカミングデーに併せて、クラス会をするのも大歓迎！ぜひ、個別校友会活動助成をご利用下さい。

個別校友会が集まろうかな？
手続きは？と思った時は…
お気軽にお問い合わせください！

0791-46-2715(直通)
koyukai@kusw.ac.jp

詳しくは <http://www.kusw.ac.jp/koyukai/shinsei/kobetu/> をご覧ください。

1. 申請方法及び報告書について

申請書に必要事項を記入、押印の上、開催の1ヶ月前までに校友会事務局宛に提出して下さい。書類は、**関西福祉社大校友会 HP よりダウンロードできます**。活動した後は、報告書を活動終了後1ヶ月以内に提出して下さい。その後、助成金をお振込いたします。

2. 助成内容について

活動に対する助成の基準は、下記のとおりです。助成の対象となる活動は、主催者・対象者・活動種別が同一の場合、単年度1回に限ります。

活動内容	助成内容
同期会 懇親会 親および交流会 クラブ・サークルOB会 ゼミ・クラス会 その他の会合	出席者1名について1,000円 正会員(卒業生)・準会員(在学生)・特別会員(教員)あわせて5名以上の参加が必要です。
研究会・講演会・コンサート等	30,000円を上限とし、助成します。ただし、正会員(卒業生)・準会員(在学生)・特別会員(教員)あわせて10名以上の参加が必要です。(正会員・特別会員の参加者数が半数以上の場合に限る。)



みなさんの地域で、支部を立ち上げてみませんか？

校友会では現在、はりま支部（北播磨…西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、中播磨…姫路市、神河町、市川町、福崎町、東播磨…明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町に在住している方対象）、東海支部（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県に在住している方対象）があります。まだまだ2つの支部しかありませんが、今後全国に展開していきます。

大学を卒業しても、関西福祉大学を卒業した仲間が変わりありません。ぜひ、皆さんの地元で地域支部を作り、近所にいる卒業生とネットワークを作ってみませんか？

支部を作ると、支部に定期的な助成金がもらえ、交流会や親睦会などで活用できます。「よし私の地域に作ってみよう」と思われた方、「どうやって作ろう…」と思われた方、ぜひ校友会事務局までご連絡ください。支部作りのお手伝いをさせていただきます。全国に関西福祉大学の輪を築いていきましょう！

ひとくちメモ

- 開学／平成9年（1997年）4月
 - 開設（大学院）／平成21年（2009年）4月
 - 学部・学科／社会福祉学部・社会福祉学科 平成9年（1997年）4月
看護学部・看護学科 平成18年（2006年）4月
発達教育学部（現教育学部）・児童教育学科 平成26年（2014年）4月
発達教育学部を教育学部と改称 平成30年（2018年）4月
教育学部・保健教育学科
 - 大学院／社会福祉学研究科 平成21年（2009年）4月
看護学研究科修士課程 平成24年（2012年）4月
看護学研究科博士課程 平成29年（2017年）4月
教育学研究科 平成30年（2018年）4月
 - 教員数／専任90名（助手含む）
 - 在学生数／1,240名
 - 卒業生数（学部）／累計5,037名
 - 卒業生数（大学院）／累計43名
- 令和元年7月1日現在

社会福祉学部実習支援室からのお願い

社会福祉実習につきまして、本学近隣（兵庫、大阪、岡山）にて実習のお引き受けをご検討いただけるようでしたら、下記までご連絡いただきたくお願い申し上げます。なお実習をお引き受けいただける要件は以下の通りです。

- ①社会福祉士有資格者
 - ②相談援助業務に3年以上従事
 - ③社会福祉士実習指導者講習会修了
- ①・②・③すべての要件を満たす
（社会福祉士養成校協会の定めによる）
関西福祉大学社会福祉学部実習支援室
TEL. 0791-46-2846 FAX. 0791-46-2788
Mail : kusw-labowork@kusw.ac.jp



人事異動報告

新規採用

(平成31年4月)

社会福祉学部 教育学部 教育学部 教育学部 教育学部 看護学研究科 看護学部 看護学部 看護学部 看護学部 看護学部 看護学部 看護学部	社会福祉学科 児童教育学科 保健教育学科 保健教育学科 保健教育学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科	岡崎 幸友 伊崎 一夫 岡澤 祥訓 山本 浩二 大沼 勇人 古川 惠美 今磯 純子 島村美砂子 原 直美 山崎 晶子 由雄 緩子 飯田 直美 沼田 由美	准教授 教授 特任教授 准教授 講師 特任教授 教授 講師 講師 講師 講師 助教 助手
--	--	--	--

新規就任

(平成31年4月)

教育学部	児童教育学科	大山摩希子	学部長 兼 児童教育学科長
------	--------	-------	---------------

昇任

(平成31年4月)

社会福祉学部 教育学部 看護学部 看護学部	社会福祉学科 児童教育学科 看護学科 看護学科	谷川 和昭 新川 靖 中村有美子 高岡 宏一	教授 准教授 准教授 助教
--------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	------------------------

退職

(平成31年3月)

教育学部 看護学部 看護学部 看護学部 看護学部 看護学部 看護学研究科	児童教育学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学科 看護学研究科	山本 博和 木村美智子 鈴木千絵子 永谷 温幸 藤井 弓加 森岡 有希 岡本 啓子	特任教授 准教授 准教授 助教 助教 助教 特任教授
--	--	---	--

キャリア開発課では卒業生の支援もしています

再就職や転職の際の履歴書・職務経歴書の添削、模擬面接や各種相談等をお受けしています。また、大学に届く求人情報をインターネットで閲覧できるように卒業生用のIDとパスワードを交付しています。利用方法などお問い合わせください。

キャリア開発課
0791-46-2847 (直通)



HP 異動報告のお願い等

姓名・住所・電話番号・勤務先等の変更がありましたら、校友会事務局までお知らせください。変更手続きはHPサイトからも可能です。

住所、氏名等の変更手続きがなければ郵送物（会報誌等）が未着となりますので、必ずご連絡くださいますようお願い致します。

結婚式祝電サービス

ご結婚される卒業生の方に、校友会より祝電をお送りします。ご希望の方は下の①～⑨を電話かFAXまたはEメールで校友会事務局までお知らせ下さい。

- ①お名前
- ②電話番号
- ③挙式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所
- ⑨電話の種類

※ご依頼は挙式当日の一週間前までにお願いします。



関西福祉大学 校友会報 第34号

●発行日 令和元年7月31日
●発行所 関西福祉大学 校友会
〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3
Tel. 0791-46-2525 (大学代表)
Tel. 0791-46-2715 (校友会事務局)
Fax. 0791-46-2526 (大学代表)
e-mail: koyukai@kusw.ac.jp

◎次号は令和元年12月下旬発行予定!!

- 大学 HP <http://www.kusw.ac.jp/>
- 校友会 HP <http://www.kusw.ac.jp/kouyukai/>
- 校友会 Facebook <http://www.facebook.com/kuswkouyukai>